

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年12月11日

【評価実施概要】

事業所番号	272100637		
法人名	社会福祉法人はくしん会		
事業所名	グループホームトント園		
所在地 (電話番号)	〒038-2201 青森県西津軽郡深浦町沢辺字吉花67-2 (電話) 0173-77-3848		
評価機関名	社団法人青森県老人福祉協会		
所在地	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階		
訪問調査日	平成 20年 10月 23日	評価確定日	平成 20年 12月 11日

【情報提供票より】(平成20年8月12日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 13年 4月 1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤	8人, 非常勤 1人, 常勤換算 8.5人

(2) 建物概要

建物構造	木造造り		
	2 階建ての	階 ~	1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	0 円	その他の経費(月額)	1,200 ~ 冬期13,500 円
敷金	有() 円 (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有() 円 (無)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	300 円	昼食 300 円
	夕食	400 円	おやつ 円
または1日当たり 1,000 円			

(4) 利用者の概要(8月12日現在)

利用者人数	9 名	男性	1 名	女性	8 名
要介護1	5 名	要介護2	1 名		
要介護3	3 名	要介護4	0 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 88 歳	最低	76 歳	最高	99 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	村山医院
---------	------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

国道沿いで海や森林と自然に恵まれた地域性の豊かな場所にある。利用者が地域住民の一員として本人本位の暮らしが継続できる様、職員は事業所独自の理念である「正しい心、やさしい笑顔、言葉をかける」を実践している。地域の中でその人らしく安心して過ごせる様、利用者、家族の意向を反映させた介護計画が3ヶ月毎に立てられている。利用者は表情が良く活き活きとされ、笑顔が見られ安心と信頼のある日々の生活を過ごされ、理念に基づいた取り組みの結果が得られている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>同法人はくしん会より広報誌が年に1回、ホームでは2-3ヶ月に1回と家族、地域住民、同関係者へ向けて活動報告や理念に基づいた利用者サービスの取り組み状況を発信しており継続に期待したい。市町村担当者との情報交換を今後とも継続し、他事業所との情報交換が円滑になる等、取り組みに期待したい。権利擁護事業制度が職員周知の為に内部研修に対する意欲が望まれる。災害対策として夜勤者による自主検査票、9項目が作成され、これからも安全に留意していただきたい。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>管理者、職員は評価の意義を理解し、ミーティングや会議で話し合い、疑問な箇所や不明な点を共有、検討し、改善に向けて取り組みサービスの質の向上につなげている。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議では、防災対策、防火管理などの緊急時の安全対策について今まで課題として検討されて来っており、近隣住民、地域との支え合いにより、安心、安全を支える取り組みが継続されている。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10, 11)</p> <p>家族からの要望がある時は家族の声を第一として、できるだけ希望に沿ったケアを実現している。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>散歩で気軽に近隣住民と声をかけ合ったり、山菜や野菜など季節毎の差し入れに気軽に立ち寄ってもらったり、地域との交流がなされている。機会があれば、「認知症介護についての勉強会」を実施したいと地域貢献へ取り組む意向がある。</p>

2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域住民の一員として、本人本位の暮らしが継続できる様「正しい心、やさしい笑顔、言葉をかける」の理念をつくりあげている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	ミーティング等で理念を共有し、利用者の立場に立ち、要望があれば実践し、利用者のペースに合わせた支援がされている。		
2. 地域との支えあい					
3	4	隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。	散歩で気軽に近隣住民と声をかけ合ったり、地域内のゴミ清掃も行っている。又、山菜や野菜など季節毎に差し入れを頂き気軽に立ち寄ってもらい地域との交流がなされている。「認知症介護についての勉強会」を地域貢献への取り組みとして体制を整えており、機会があればいつでも実施できる状況にある。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 理念を実践する為の制度の理解と活用					
4	5	<p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>管理者、職員は自己評価、外部評価を通して疑問点や不明な箇所等を共有し、日々のミーティングや会議等で話し合い改善に向けて取り組んでいる。</p>		
5	6	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>ホームの現状、活動報告、外部評価の結果等の報告がされ、課題解決に向け検討しサービスの質を向上する様、取り組みをしている。</p>		
6	7	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>グループホームに関する問い合わせがある等、情報交流を行いながら関わりを持ち取り組んでいるものの、実態の共有や課題を解決する体制作りには至っていない。</p>		<p>事業所に立ち寄って、現場を見てもらえるよう働きかけるなど実態の共有や課題解決に向けた関係作りに期待したい。</p>
7	8	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>職員は権利擁護事業について必要な利用者に活用できるように研修に参加しているが、現場職員の理解は希薄である。</p>		<p>研修参加職員による内部研修を行う等、潜在ニーズの発掘や必要場面での助言が可能な体制作りが望まれる。</p>
8	9	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>全職員が虐待があってはならない事を意思統一しており、会議で取上げ意見をまとめ、防止に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
9	10	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約前に来園して頂き、見学や説明を行い納得した上で同意を得て契約に至っている。</p>		
10	12	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている</p>	<p>毎月、出納帳に諸物品(リハビリパンツ、尿とりパット等)の領収書を添付し家族へ送付し金銭管理をしている。</p>		
11	13	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族からの要望がある時は家族の声を第一として、できるだけ希望に沿ったケアを実現している。</p>		
12	16	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>利用者への影響を極力少なくする為、引継ぎ期間中に新職員と少しでも利用者が馴染める様、配慮をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
13	17	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	管理者は研修内容を見て適性と診断される職員を対象に研修に参加する取り組みをしているものの研修の機会は少ない。		職員の専門性を高める為、研修の機会を確保する事が望まれる。
14	18	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	一定の同業者との交流があり、情報交流を得ているが地域内の施設とは交流が乏しい。		市町村担当者へ働きかけるなどして、他事業者との情報交流が円滑になされることを期待したい。
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
15	23	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	地域性により、入居以前から利用者、職員が旧知の状態が多く馴染み易い状況にある。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
16	24	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	おやつ前に利用者、職員と一緒にレクリエーションを行ったり、食事時の味付けを利用者にアドバイスしてもらったりして、一緒に過ごしながら、支え合う関係を作っている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
17	30	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	利用者の担当を決めている。又、全職員が利用者の行動パターンを把握しており、統一したケアに向けミーティング、会議で話し合われ行っている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
18	33	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画は3ヶ月毎に立てられ、利用者や家族の意向、全体像を把握し作成している。		
19	34	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	本人、家族、必要な関係者等と話し合い状況変化が生じた場合は現状に即した見直しをしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
20	36	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	病院や外泊時の送迎、買い物など外出の支援がされている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
21	40	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人、家族の要望に対応できるかかりつけ医があり、緊急時は紹介状を持参させて、他病院へ紹介する等、適切な支援がなされている。		
22	44	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化の対象者はいないが医療的窓口である協力医院や同法人の施設との関わりで支援につなげていく方向である。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
23	47	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	管理者は日々のミーティングを通し、注意事項や気づいた点を話し合い、注意を喚起している。個人情報に関する記録はプライバシーが確保できるよう取り扱っている。		
24	49	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者一人ひとりの生活スタイルを把握し、ペースに合わせて、希望に沿った生活ができるよう支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	51	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>食事の準備、材料の下ごしらえ、配膳、後片付け、テーブル拭き等、利用者のできる範囲で役割を持っていただき、職員と共に行っている。食事前にお祈りを全員で行い、食事を楽しく頂いている。</p>		
26	54	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>その日の体調、状況に応じて入浴してもらい、入浴時間は利用者の希望に配慮し、対応している。</p>		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	56	<p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>利用者の好きな事、進んでできる事を役割とし、声かけ、見守りをしながら支援をしている。</p>		
28	58	<p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>要望に合わせて散歩、ドライブ、買い物等、支援に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
29	62	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>会議のテーマとして取上げると共にわかりやすく表にして見やすい所に掲示して、日々確認している。</p>		<p>日常業務から生じた疑問や不明な点を会議等で話し合い、解決に向けて取り組むことを期待したい。</p>
30	63	<p>鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p>夜間は危険回避の為施錠しているが、日中は鍵をかけず、開放している。</p>		
31	68	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>消防計画書の作成、届出を行い、年2回消防署の立ち会いの元で利用者と共に避難訓練を実施している。地域の協力体制は、隣近所や地区の消防団へ協力を働きかけ、承諾が得られている。また、自主検査票を作成し、夜勤者が項目毎に点検し安全確認をしている。</p>		<p>今後も地域の方々の協力が得られる体制作りの強化に期待したい。</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
32	74	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事や水分の摂取量が一日を通じて確保できるようにチェックしている。栄養バランスは同法人の栄養士の指導のもとで献立作成している。</p>		
33	75	<p>感染症予防</p> <p>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)</p>	<p>マニュアルを作成し、同法人の施設からも情報を得ながら、予防・対策に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p>					
<p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
34	78	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ホール、食堂は利用者がくつろぎ、居心地の良い空間となっている。廊下も車椅子やシルバーカートを使用しても支障がない広さで安心して過ごされている。</p>		
35	80	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居心地良く過ごされる様、使い慣れた家具や馴染みの物等が置かれてあり、空間には好みの飾りつけ等がされている。利用者、家族の希望のテレビや冷蔵庫も置かれている。</p>		

 は、重点項目。